

小山市 寒川地区

風土性調査

「田園環境都市おやま」のまちづくりに向けた アンケート調査 集計結果報告

実施 2024/令和 6 年 5 月～7 月

実施方法 1

- ・ 6 月初旬配布：広報配布時に公民館より各世帯に他の配布物と同時に配布。
- ・ 6 月 28 日を締切とし、自治会のご協力で回収 97 通（母数 423：回収率：22.9%）

実施方法 2

- ・ 上記による回答数が少なかったため締め切りを延長し、全世帯へ依頼書を郵送、回収 14 通（母数 512：回収率 2.7%）。

実施方法 3

- ・ 紙の調査票の郵送と並行して、インターネットで回答をいただけるように、実施方法 1 及び 2 の依頼書に、グーグルフォームの二次元コードを記載した。
- ・ 1 及び 2 の期間を通して 60 名の回答があった。

回答数

- ・ 上記合計 171 名の回答により集計を行った。

2024/8/31

小山市総合政策部田園環境都市推進課 実施・集計/有限責任事業組合 風景社

P03 依頼書と調査票

P10- 1. 回答者の基本情報

- 01 性別 02 年齢 03 世帯の人数 04 職業 05 お住まいの大字
06 地域活動の経験 07 寒川地区との関わり
-

P13- 2. 現在の生活圏

P15- 3. 地域資源への認知度・関心度 [単純集計]

P17- 3. 地域資源への認知度・関心度 [年代別クロス集計]

P20- 4. 地区の困りごと [単純集計]

P21- 4. 地区の困りごと [年代別クロス集計]

P22- 4. 地区の困りごと [自由記述]

P25- 5. 地区で大切に守りたいもの [単純集計]

P26- 5. 地区で大切に守りたいもの [年代別クロス集計]

P27- 5. 地区で大切に守りたいもの [自由記述]

P29- 6. 暮らしの価値観 [単純集計]

P31- 7. 望ましい小山市の都市環境のあり方 [単純集計]

P32- 7. 望ましい小山市の都市環境のあり方 [自由記述：テーマごとに分類して掲載]

1 | 都市環境のあり方について

- 1 自然環境の保全や気候変動等への対策について 2 田園環境と都市環境の調和・連携について
3 農業について 4 都市部の開発と生活環境などについて

P34- 2 | 移動と交通について

- 1 車での移動について 2 公共交通機関について

P34- 3 | 生活環境や福祉などについて

- 1 教育、子育て世代・若い世代について 2 地域コミュニティ、共生社会について
3 安全・安心な環境について

P35 4 | 以上に分類されないご意見など

P37 5 | これからのまちづくり、未来ビジョンへの総合的なご意見

寒川地区 「田園環境都市 おやま」のまちづくりに向けたアンケート

寒川地区にお住まいの皆様

小山市では、自然環境が豊かな田園地帯と、J R小山駅周辺などの都市部とが、より良い関係性を結びながら調和がとれた姿を「田園環境都市おやま」と呼び、将来の世代に負担を残さない持続的なまちづくりに取り組もうとしています。

この度、「田園環境都市おやま」がどうあるべきか、市民の皆様とともに考えるため、アンケートを実施することになりました。

つきましては、ご多忙中恐れ入りますが、以下をご覧くださいアンケートのご協力をお願いいたします。アンケート結果は、集計・考察を行い、令和6年8月末から9月初旬には、寒川地区の皆様へ報告会を開催したいと考えておりますのでご承知おきください。

なお、アンケートの回答は、目的以外に使用しないほか、公開する報告書等においても回答者個人の特定を招くような引用はいたしません。

ご不明な点がございましたら、担当課（田園環境都市推進課）までご連絡ください。

◎ アンケート提出方法：お手数をおかけしますが、よろしくお願いします。

1 各世帯の皆様は—アンケートが入っていた長3サイズの封筒に入れ封をして

【6月20日（木）】までに各自治会の班長にお渡しください。

2 班長の皆様は—班内で集まったアンケート入りの封筒を

【6月24日（月）】までに各自治会長にお渡しください。

3 自治会長の皆様は 【6月28日（金）】までに公民館へお持ちください。

◎ 2人目以降からの回答について

各世帯におきまして、紙のアンケートにご回答された方以外にもご協力いただける方は、右のフォームよりスマートフォンやパソコンからご回答いただけます。

※アンケートの内容は、紙のアンケートと同一です。

※入力締め切りは【令和6年7月15日（月）】です。

※この回答フォームでは、メールアドレスなど個人情報の収集は行っておりませんので安心してご回答ください。



◎ アンケート実施：有限責任事業組合 風景社

◎ お問い合わせ先：小山市田園環境都市推進課（電話：0285-22-9379）

【1】 以下について教えてください。

選択肢があるものは、当てはまるものを選んで、番号に○（マル）をつけてください。

01 | 性 別 []

02 | 年 齢 [①20 代以下 ②30 代 ③40 代 ④50 代 ⑤60 代 ⑥70 代以上]

03 | 同居の世帯人数 [①ご本人 1 人 ②2 人 ③3 人 ④4 人以上]

04 | 職 業 [①会社員 ②公務員 ③団体職員 ④自営業 ⑤農業（専業） ⑥農業（兼業）
⑦パート/アルバイト ⑧学生 ⑨無職（退職者や主婦・主夫の方などを含む）
⑩その他（ ）]

* 農家（兼業）の方は複数回答可です。農業以外の仕事もお選び下さい。

05 | お住まいの大字

[①鏡 ②押切 ③中里 ④寒川 ⑤迫間田]

06 | 地域活動の経験があるものを選んで番号に○（マル）をつけてください。* 複数選択も可です。

[①自治会役員 ②消防団 ③氏子/檀家の組織 ④PTA ⑤育成会・子供会 ⑥任意団体
⑦その他（ ）]

07 | 寒川地区との関わりについて当てはまるものを選んで、番号に○（マル）をつけてください。 選択肢↓

- ①寒川地区で生まれて、一度も地区外で住むことなく、今に至る。
- ②寒川地区で生まれて、進学のために数年間、地区外へ出て、卒業後に寒川地区に戻った。
- ③寒川地区で生まれて、就職のために地区外へ出て寒川地区に戻った。
- ④寒川地区で生まれて、進学のために地区外へ出て地区外で就職し、のちに寒川地区に戻った。
- ⑤小山市の他の地区で生まれ育ち、寒川地区に移り住んだ。
- ⑥栃木県内の他の市町で生まれ育ち、寒川地区に移り住んだ。
- ⑦栃木県外で生まれ育ち、寒川地区に移り住んだ。

②～⑦を選んだ方は、戻った理由や移り住んだ理由を差し支えない範囲で教えてください。

[]

【2】あなたご自身の日々の暮らしの生活圏について教えてください。

選択肢

- | | |
|------------|-----------------------|
| ①寒川地区 | ⑪生井地区 |
| ②小山地区（駅西） | ⑫宇都宮市 |
| ③小山地区（駅東） | ⑬栃木市 |
| ④間々田地区 | ⑭野木町 |
| ⑤桑地区 | ⑮栃木県内の他の市町（栃木市・野木町以外） |
| ⑥絹地区 | ⑯茨城県 |
| ⑦大谷北部・中部地区 | ⑰東京都 |
| ⑧大谷南部地区 | ⑱埼玉県 |
| ⑨中地区・穂積地区 | ⑲群馬県・千葉県 |
| ⑩豊田地区 | ⑳その他 |

（1）仕事や学校へ通っている地域を、上の選択肢から選んで〔回答欄〕に番号を記入してください。

複数ある場合は、メインの地域1つのみ、お答えください。

回答	
----	--

（2）日常的な買い物や用事で、よく出かける地域を、上の選択肢から選んで〔回答欄〕に番号をご記入ください。複数ある場合は、メインの地域1つのみ、お答えください。

回答	
----	--

（3）休みの日に「特別な買い物」「会食」「イベント」などでよく出かける地域の上位2つを、上の選択肢から選んで番号を〔回答欄〕に記入してください。

回答		
----	--	--

⑮栃木県内の他の市町、⑳その他を選んだ方は市町村を教えてください（ ）

（4）休みの日に「自然の中でリフレッシュ」したり「アウトドアスポーツ」を楽しんだりするためによく出かける地域の上位2つを上の選択肢から選んで番号を〔回答欄〕に記入してください。

回答		
----	--	--

⑮栃木県内の他の市町、⑳その他を選んだ方は市町村を教えてください（ ）

【3】寒川地区の地域資源についての認知度や関心度についてお尋ねします。
下記のそれぞれについて当てはまる番号を選んで「回答欄」にご記入ください

(1) 寒川地区の歴史や、歴史的な寺社について

A：寒川地区のなりたちの歴史や、近隣に残る史跡や神社・寺の歴史、由緒、祭り
などを知っていますか？

①良く知っている ②まあまあ知っている ③あまり知らない ④全く知らない

B：寒川地区のこのような歴史や、文化財、祭り、伝統芸能に関心がありますか？

①とても関心がある ②まあまあ関心がある ③あまり関心がない ④全く関心がない

A 回答		B 回答	
------	--	------	--

(2) 寒川地区に残る自然環境について

A：寒川地区にある公園、街路樹、平地林などについて

①良く知っている ②まあまあ知っている ③あまり知らない ④全く知らない

B：寒川地区に残る自然環境に関心がありますか？

①とても関心がある ②まあまあ関心がある ③あまり関心がない ④全く関心がない

A 回答		B 回答	
------	--	------	--

(3) 寒川地区で行われている農業について

A：どのような地域で、どのような農業が行われているかについて

①良く知っている ②まあまあ知っている ③あまり知らない ④全く知らない

B：地区内で行われている農業に関心がありますか？

①とても関心がある ②まあまあ関心がある ③あまり関心がない ④全く関心がない

A 回答		B 回答	
------	--	------	--

- 【4】あなたが「無くしたい」「解消したい」「解決したい」と考える、寒川地区の困りごとは、どんなことでしょうか？ 選択肢の中から3つ選んで番号を〔回答欄〕にご記入ください。
選んだ項目について、特に理由やご意見がありましたら〔コメント〕にご記入ください。

選択肢

- | | |
|--------------------|-------------------------------|
| ①地域活動の担い手・後継者不足 | ⑫子どもが外遊びできる場所の減少 |
| ②農業の担い手・後継者不足 | ⑬選択肢が少ない働く場所 |
| ③祭りや伝統芸能の担い手・後継者不足 | ⑭買い物の不便さ |
| ④地域の集まりや寄合い | ⑮医療機関の不足 |
| ⑤昔からの風習 | ⑯交通渋滞 |
| ⑥地域でのコミュニケーション不足 | ⑰道路（幅の狭さ・繋がり具合の悪さ・陥没等） |
| ⑦騒音などの住環境への影響 | ⑱公共交通の不便さ（バスの状況やＪＲ駅までのアクセスなど） |
| ⑧空き家・空き地の増加 | ⑲台風や大雨による被害（道路の冠水など） |
| ⑨治安の悪化 | ⑳路上や公園などのゴミやゴミ出しのマナー |
| ⑩人口減少 | ㉑その他（ ） |
| ⑪選択肢が少ない教育環境 | |

回答			
----	--	--	--

コメント

- 【5】あなたが「大切に守っていきたい」と考える、寒川地区の「小さな自慢」はどんなことでしょうか？ 選択肢の中から3つ選んで番号を〔回答欄〕にご記入ください。
選んだ項目について、特に理由やご意見がありましたら〔コメント〕にご記入ください。

選択肢

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| ①地域に残る歴史ある史跡、神社やお寺 | ⑧買い物の利便性 |
| ②各地域に残る祭りや風習、伝統芸能 | ⑨街路樹や公園、平地林などまちなかに残る自然 |
| ③各地域に残る歴史ある建物や古木 | ⑩まちなみや景観 |
| ④消防団や自治会活動等、
地域の助け合いの活動 | ⑪地域の農業 |
| ⑤公民館で行われる祭りやイベント | ⑫地域の商業 |
| ⑥趣味やスポーツの地域のサークル活動 | ⑬地域の工業 |
| ⑦交通の利便性 | ⑭その他（ ） |

回答			
----	--	--	--

コメント

【6】 あなたご自身の日頃の暮らしの中での考えを教えてください。

(1) 日頃の暮らしの中で「充足感を感じる」のは、どんな時ですか？

選択肢の中から当てはまるものを3つ選んで番号を[回答欄]にご記入ください。

選択肢

- ①仕事に打ち込んでいる時
- ②勉強や教養などに身を入れている時
- ③趣味やスポーツに熱中している時
- ④ゆったりと休養している時
- ⑤家族だんらの時
- ⑥友人や知人と会合、雑談している時
- ⑦社会奉仕や社会活動をしている時
- ⑧その他 ()

回答			
----	--	--	--

(2) あなたにとって「豊かさを感じる幸福な暮らし」は、どのようなことでしょうか？ 豊かさや幸福の実現に「最も大切だと思うもの」を3つ選んで番号を[回答欄]にご記入ください。

選択肢

- ①家電や車など物質的に満ち足りた環境で暮らせること
- ②モノはあまり所有せずに、できるだけシンプルに身軽に暮らせること
- ③好きなことができるだけのお金や資産のゆとりがあること
- ④好きなことをする時間のゆとりがあること
- ⑤情報や商品が手に入りやすく文化芸術に触れる機会が多い都会で暮らせること
- ⑥自然に恵まれた環境の中で、またはその近くで暮らせること
- ⑦家庭菜園や花づくりなど、土に触れる時間があること
- ⑧地域の伝統や文化を絶やさず継承し、次の世代に引き渡す活動ができること
- ⑨日本各地、世界各国の農産物や商品が手に入る環境で暮らすこと
- ⑩住んでいる地域でつくられている農産物や商品が手に入る環境で暮らすこと
- ⑪社会的な地位を築き、名が知れた存在になること
- ⑫困っている人の役に立てる活動や、地域、社会の役に立てること
- ⑬心も体も健康でいられること
- ⑭家族や親戚、友人や地域の人たちと助け合って生活すること
- ⑮老後、災害、犯罪や戦争などの心配がなく、安心して安全に暮らせること
- ⑯その他 ()

回答			
----	--	--	--

【7】 最後に、小山市のこれからのまちづくりについて、お考えやご意見をお聞かせください。

(1) 20 年後、30 年後の望ましい小山市の都市環境のあり方について、ご意見をお尋ねします。

A から G それぞれについて、選択肢の中からお考えに合うものを選び、番号を [回答欄] にご記入ください。また、そう考える理由や、実現のためのご意見などありましたら、

(2) の自由記述欄にお書きください。

選択肢 ①そう望む ②どちらかといえば望む

③どちらかといえば望まない ④望まない ⑤わからない

- (A) 商業・工業が発展し、工業団地も増え経済的な成長や活力が重んじられている小山市
- (B) 地域の農業が大切にされ、地産地消が進み、市域内の食料自給率が上がっている小山市
- (C) 環境保全型の農業によって自然環境も良好に保たれ、コウノトリも増えている小山市
- (D) 空き地や平地林などに新しい宅地開発が進み、定住する若い世代や移住者が増える小山市
- (E) 空き家の改修や利活用が進みあるものを大切にした住宅整備やまちづくりが進む小山市
- (F) 公共交通機関の整備や徒歩や自転車での安全・快適に移動できるまちづくりが進む小山市
- (G) 車社会に対応して、駐車場やバイパスの整備など、車での移動が快適になる小山市

回答	A	B	C	D	E	F	G
----	---	---	---	---	---	---	---

(2) 最後に、お考えやご提案を自由にお書きください。

*例えば、上記の A から G であげた例以外に、20 年後、30 年後の望ましい小山市の都市環境のあり方として、お考えがありましたら教えてください。

*また、小山駅周辺の都市環境を持つエリアも、それを取り込む田園環境が広がるエリアも、バランスと調和がとれ、より良い関係を作りながら持続可能なまちづくりを進めていくために、小山市が大切にしていけるべきこと、具体的なお提案など、自由にお書きください。

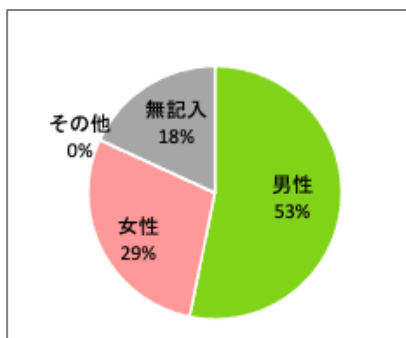
ご回答、ありがとうございました。

集計結果

1. 回答者の基本情報

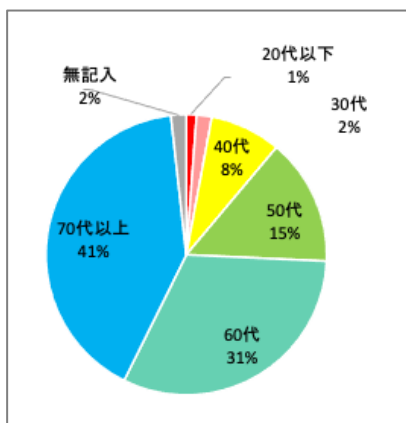
【1】以下について教えてください。

01 | 性別



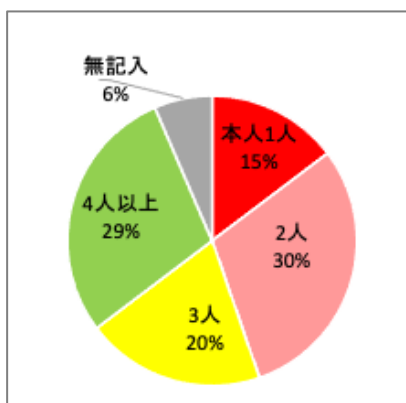
性別	男性	53%	91 名
	女性	29%	49 名
	その他		0 名
	無記入		31 名
	無効		0 名

02 | 年齢



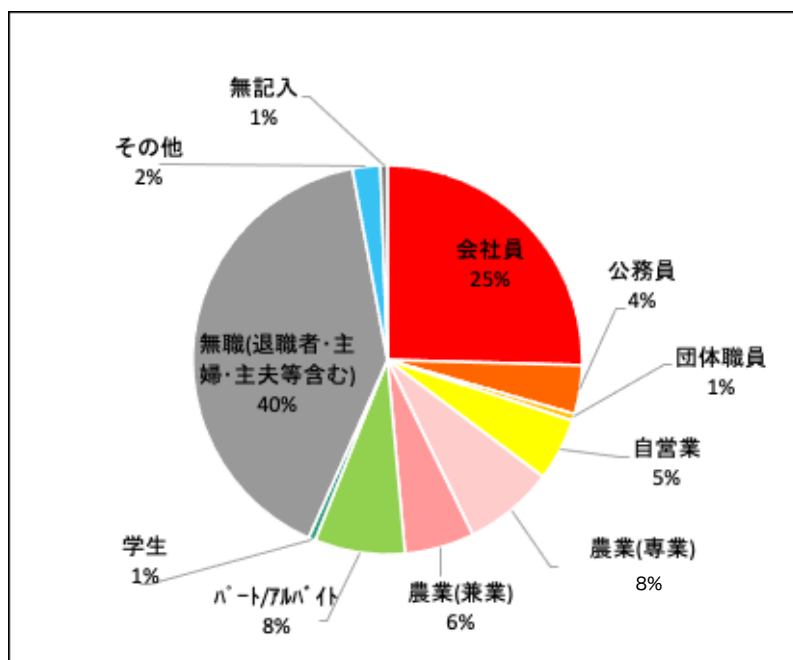
年齢	20 代以下	1%	2 名
	30 代	2%	3 名
	40 代	8%	14 名
	50 代	15%	25 名
	60 代	31%	54 名
	70 代以上	41%	70 名
	無記入		3 名
	無効		0 名

03 | 世帯の人数



世帯数	本人 1 人	15%	25 名
	2 人	30%	51 名
	3 人	20%	34 名
	4 人以上	29%	49 名
	無記入		11 名
	無効		1 名

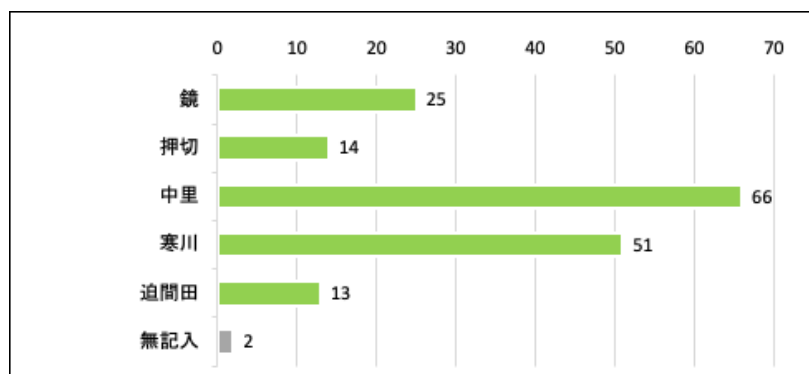
04 | 職 業 * 兼業農家は複数回答



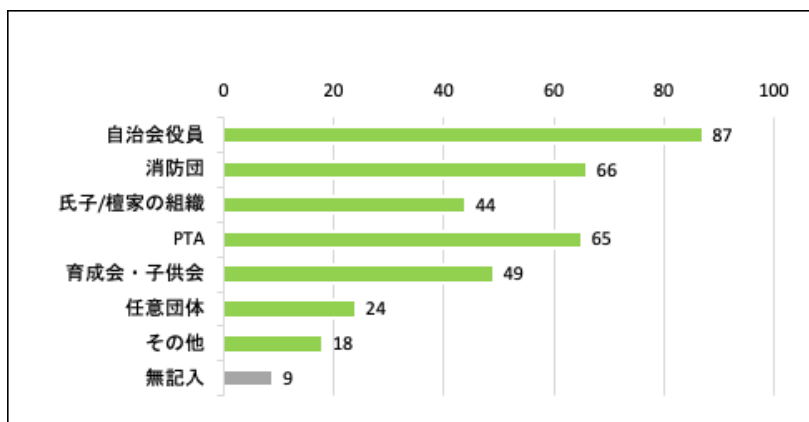
04 職業

会社員	25%	44 名
公務員	4%	7 名
団体職員	1%	1 名
自営業	5%	9 名
農業(専)	8%	13 名
農業(兼)	6%	10 名
パート/アルバイト	8%	13 名
学生	1%	1 名
無職	40%	70 名
その他		4 名
無記入		1 名
無効		3 名

05 | お住まいの大字



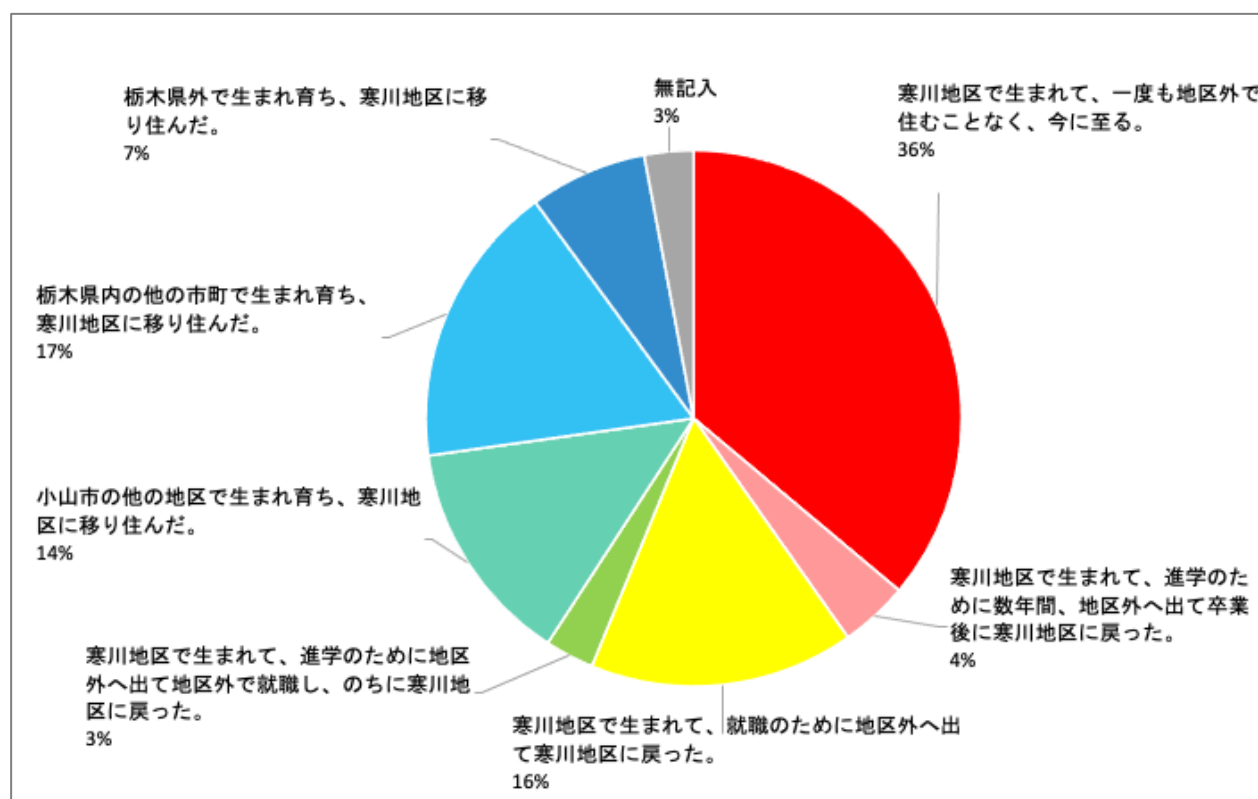
06 | 地域活動の経験 * 複数選択可



06 地域活動・その他の回答

◎神社、寺 ◎まちづくり推進協議会 ◎農地水活動◎民生児童委員 ◎農村環境保全会 ◎明るい選挙(小山市) ◎公遺審 ◎班長、協議員、共同墓地 ◎小野藤地区理事 ◎おやま地区手話通訳者養成講習会◎宗教法人代表役員 ◎寒川地区振興協議会ほか◎迫間田北部水道組合ほか◎JA 青壮年部

07 | 寒川地区との関わり



無記入 5 名、無効 2 名

寒川地区で生まれて、一度も地区外で住むことなく、今に至る。 | 61 名 (36%)

寒川地区で生まれて、就職のために地区外へ出て、戻った。 | 27 名 (16%)

寒川地区で生まれて、進学で地区外へ。のちに戻った。 | 7 名 (4%)

寒川地区で生まれて、進学、就職で地区外へ。のちに戻った | 5 名 (3%)

小山市の他の地区で生まれ育ち、寒川地区に移り住んだ。 | 23 名 (14%)

栃木県内の他の市町で生まれ育ち、寒川地区に移り住んだ。 | 29 名 (17%)

栃木県外で生まれ育ち、寒川地区に移り住んだ。 | 12 名 (7%)

寒川地区
生まれ
59%

寒川地区外の
県内から移住 31%
県外から移住 7%

寒川地区に移り住んだ/戻った方の理由（コメント回答 66 件）

①実家との関係：32 件～親の介護、長男なので、親の敷地に家を建てて、など。

②結婚を機に：20 件～結婚した夫の家族と同居、など

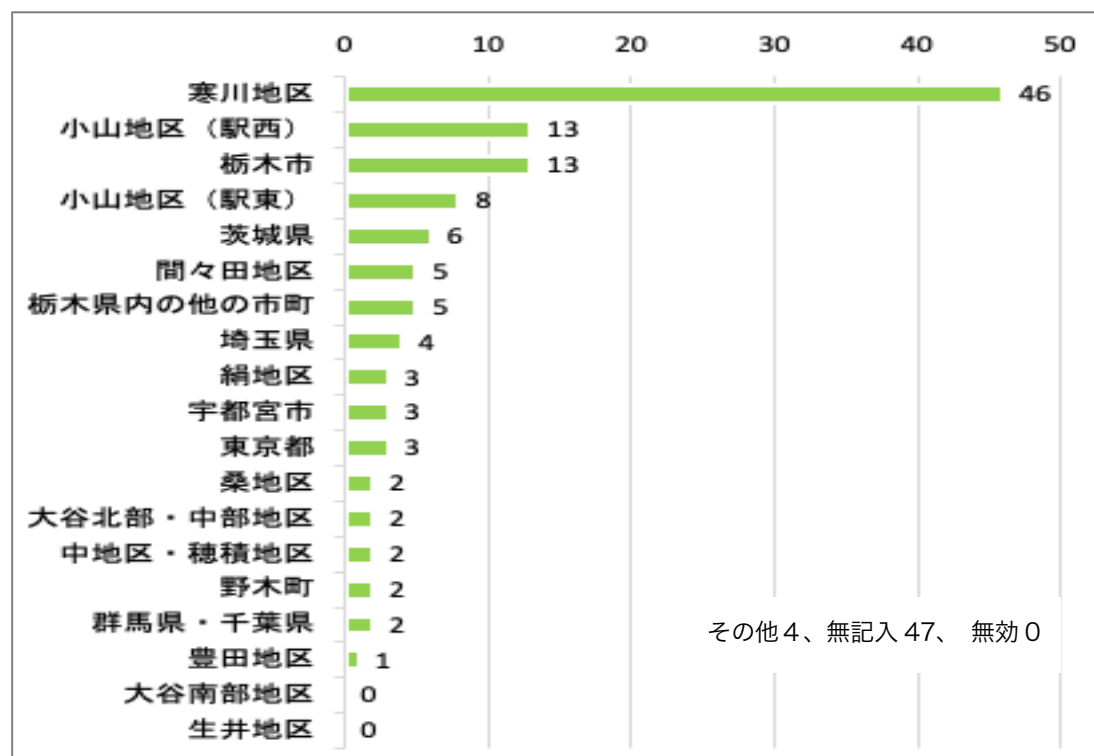
③仕事の都合で：10 件～転職、長期派遣から地元に戻った、会社員から農家に転職、など

他 4 件～◎子供の就学のタイミングで寒川地区に戻った ◎夫も仕事を無事務め終えてのんびり暮らそうと思って戻った ◎知人のご縁があり、環境が良さそうと思ったため・・・など

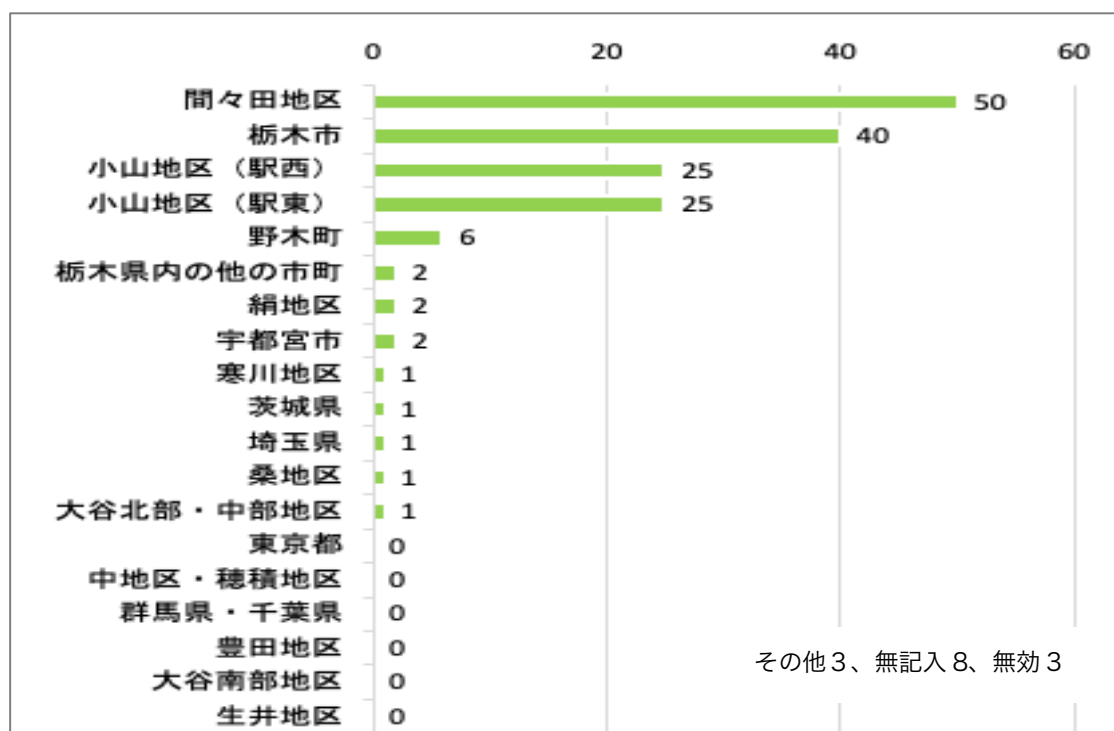
2. 現在の生活圏

【2】あなたご自身の日々の暮らしの生活圏について教えてください。

(1) 仕事や学校へ通っている地域 *複数ある場合は、メインの地域1つのみ。

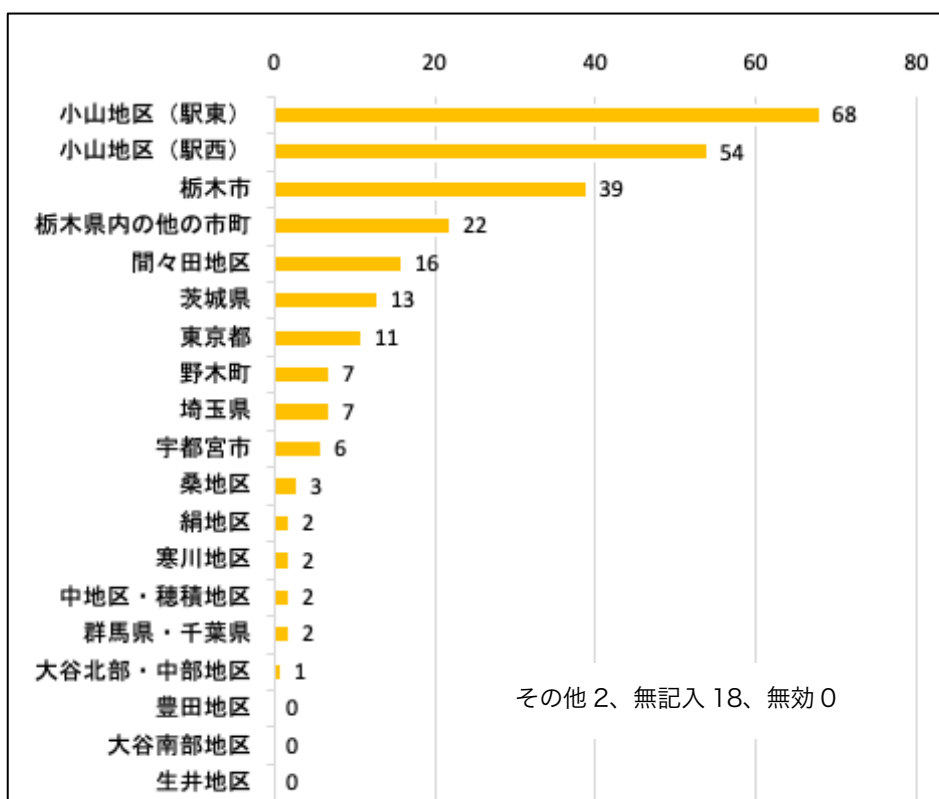


(2) 日常的な買い物や用事で、よく出かける地域。*複数ある場合は、メインの地域1つのみ。



(3) 休みの日に「特別な買い物」「会食」「イベント」等でよく出かける地域

*上位2つを選択



その他コメントより

【栃木県内の市町村】

1 位：佐野市（16 名）

2 位：栃木市（大平町）
（3 名）

3 位：足利市（2 名）

3 位：宇都宮市（2 名）

4 位：日光市（1 名）

4 位：鹿沼市（1 名）

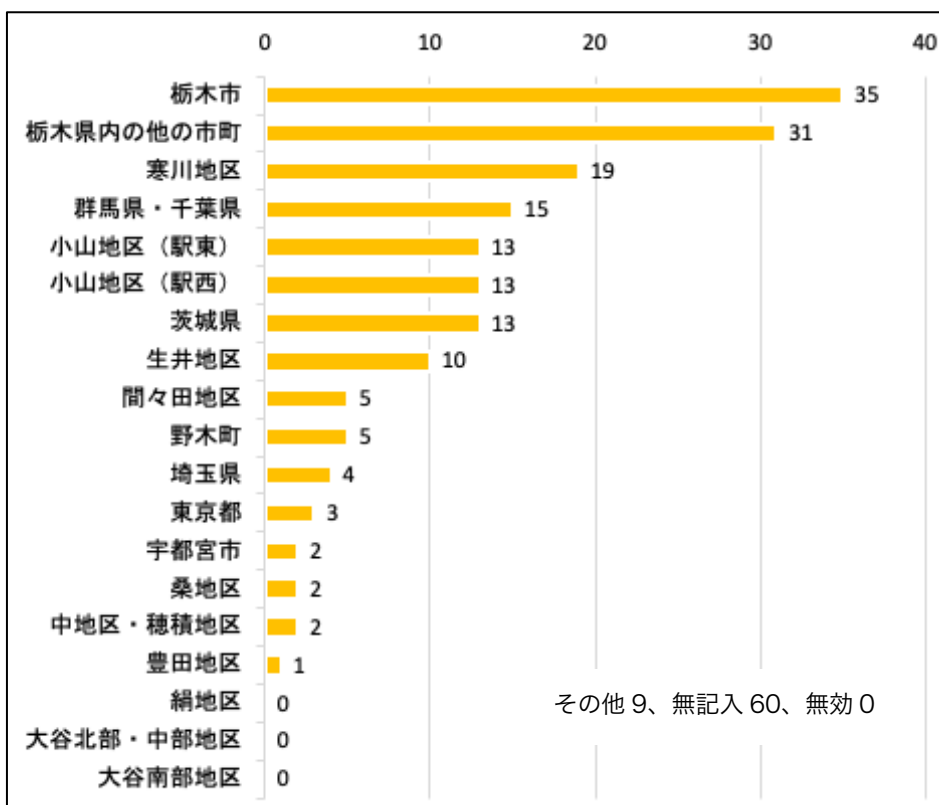
4 位：壬生町（1 名）

【栃木県外の市町村】

古河市（1 名）

(4) 休みの日に「自然の中でリフレッシュ」「アウトドアスポーツ」等でよく出かける地域

*上位2つを選択



その他コメントより

【栃木県内の市町村】

1 位：日光市（8 名）

2 位：那須町（6 名）

2 位：佐野市（6 名）

3 位：鹿沼市（3 名）

4 位：那須塩原市（2 名）

4 位：足利市（2 名）

5 位：芳賀町（1 名）

【栃木県外の市町村】

長野県（1 名）

茨城県大洗町（1 名）

3. 地域資源への認知度・関心度 [単純集計]

ここでは各質問と選択肢の下段に集計結果（人数・％）を記載し、グラフを次ページに記載する。

【3】寒川地区の歴史や地域資源についての認知度や関心度について。

(1) 寒川地区の歴史や、歴史的な寺社、祭りなどについて

A：寒川地区のなりたちの歴史や、近隣に残る史跡や神社や寺の歴史、由緒、祭りなどを知っていますか？

B：寒川地区のこのような歴史や、祭り、伝統芸能に関心がありますか？

A	良く知っている	まああ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
認知度	11名：6%	93名：54%	55名：32%	9名：5%	3名：2%
	60%		37%		
B	とても関心がある	まああ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
関心度	16名：9%	86名：50%	57名：33%	10名：6%	2名：1%
	59%		40%		

無効 A・0 名、B・0 名 *割合については小数点以下の四捨五入により合計が 100%にならない場合があります。

(2) 寒川地区に残る自然環境について

A：寒川地区にある公園、街路樹、平地林などについて知っていますか？

B：寒川地区に残る自然環境に関心がありますか？

A	良く知っている	まああ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
認知度	19名：11%	67名：39%	70名：41%	13名：8%	2名：1%
	50%		49%		
B	とても関心がある	まああ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
関心度	20名：12%	80名：47%	54名：32%	14名：8%	3名：2%
	59%		40%		

無効 A・0 名、B・0 名 *割合については小数点以下の四捨五入により合計が 100%にならない場合があります。

(3) 寒川地区で行われている農業について

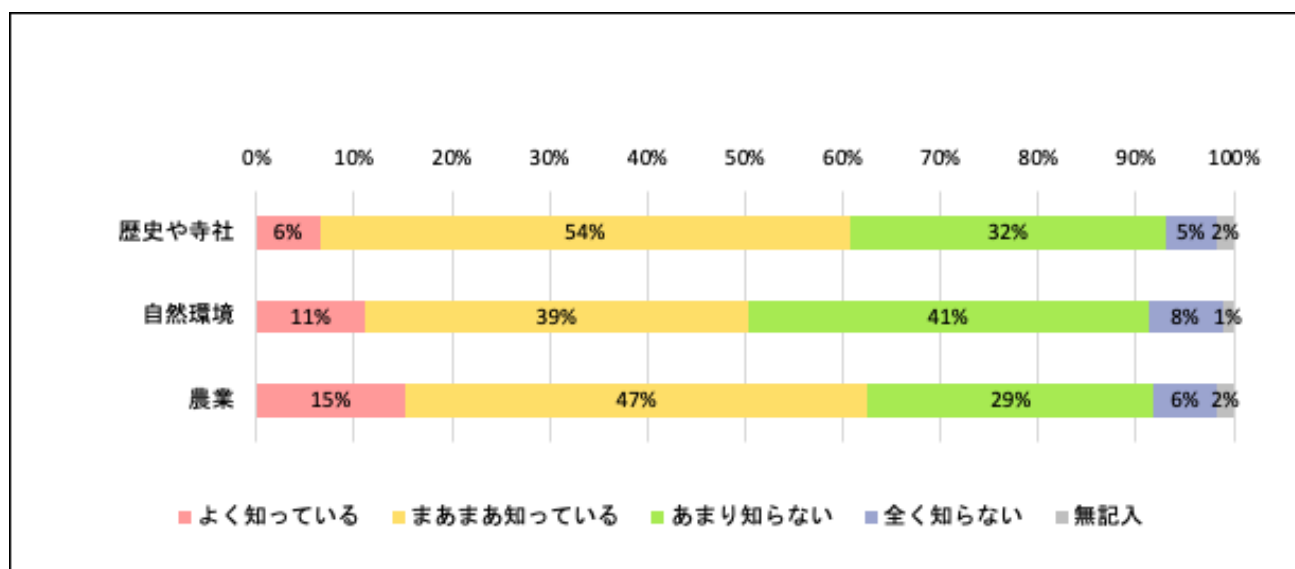
A：どのような地域で、どのような農業が行われているかについて知っていますか？

B：地区内で行われている農業に関心がありますか？

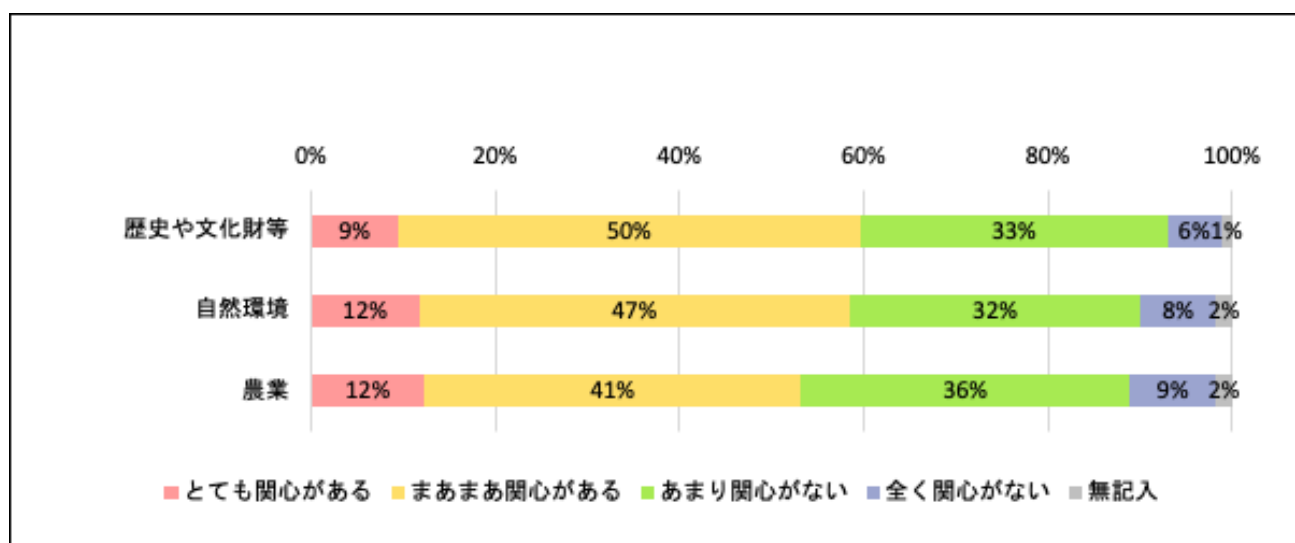
A	良く知っている	まああ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
認知度	26名：15%	81名：47%	50名：29%	11名：6%	3名：2%
	62%		35%		
B	とても関心がある	まああ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
関心度	21名：12%	70名：41%	61名：36%	16名：9%	3名：2%
	53%		45%		

無効 A・0 名、B・0 名 *割合については小数点以下の四捨五入により合計が 100%にならない場合があります。

【3】 A：認知度



【3】 B：関心度



3. 地域資源への認知度・関心度 [年代別クロス集計]

年齢について無記入無効の方を除き集計 年齢別回答人口が少ないため％は記載しない

(1) 寒川地区の歴史や、歴史的な寺社、祭りなどについて

20代 30代 合計 5名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		0名	1名	4名	0名	0名
		1名		4名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		0名	3名	2名	0名	0名
3名		2名				
40代 14名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		0名	6名	5名	3名	0名
		6名		8名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		0名	8名	4名	2名	0名
		8名		6名		
50代 25名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		1名	14名	9名	1名	0名
		15名		10名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		3名	11名	9名	2名	0名
		14名		11名		
60代 54名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		5名	31名	13名	5名	0名
		36名		18名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		2名	31名	16名	5名	0名
		33名		21名		
70代 70名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		5名	41名	22名	0名	2名
		46名		22名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		10名	32名	25名	1名	2名

		42 名	26 名	
--	--	------	------	--

(2) 寒川地区に残る自然環境（平地林・街路樹・公園など）について

* 年齢別回答人口が少ないため%は記載しない

1 20 代 30 代 合計 5 名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		0 名	1 名	3 名	1 名	0 名
		1 名		4 名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		0 名	2 名	2 名	0 名	1 名
		2 名		2 名		
40 代 14 名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		0 名	6 名	5 名	3 名	0 名
		6 名		8 名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		1 名	7 名	3 名	2 名	1 名
		8 名		5 名		
50 代 25 名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		2 名	11 名	10 名	2 名	0 名
		13 名		12 名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		1 名	12 名	10 名	2 名	0 名
		13 名		12 名		
60 代 54 名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		5 名	20 名	22 名	7 名	0 名
		25 名		29 名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		3 名	27 名	16 名	8 名	0 名
		30 名		24 名		
70 代 70 名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		12 名	29 名	26 名	1 名	2 名
		41 名		27 名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		13 名	32 名	22 名	2 名	1 名
		45 名		24 名		

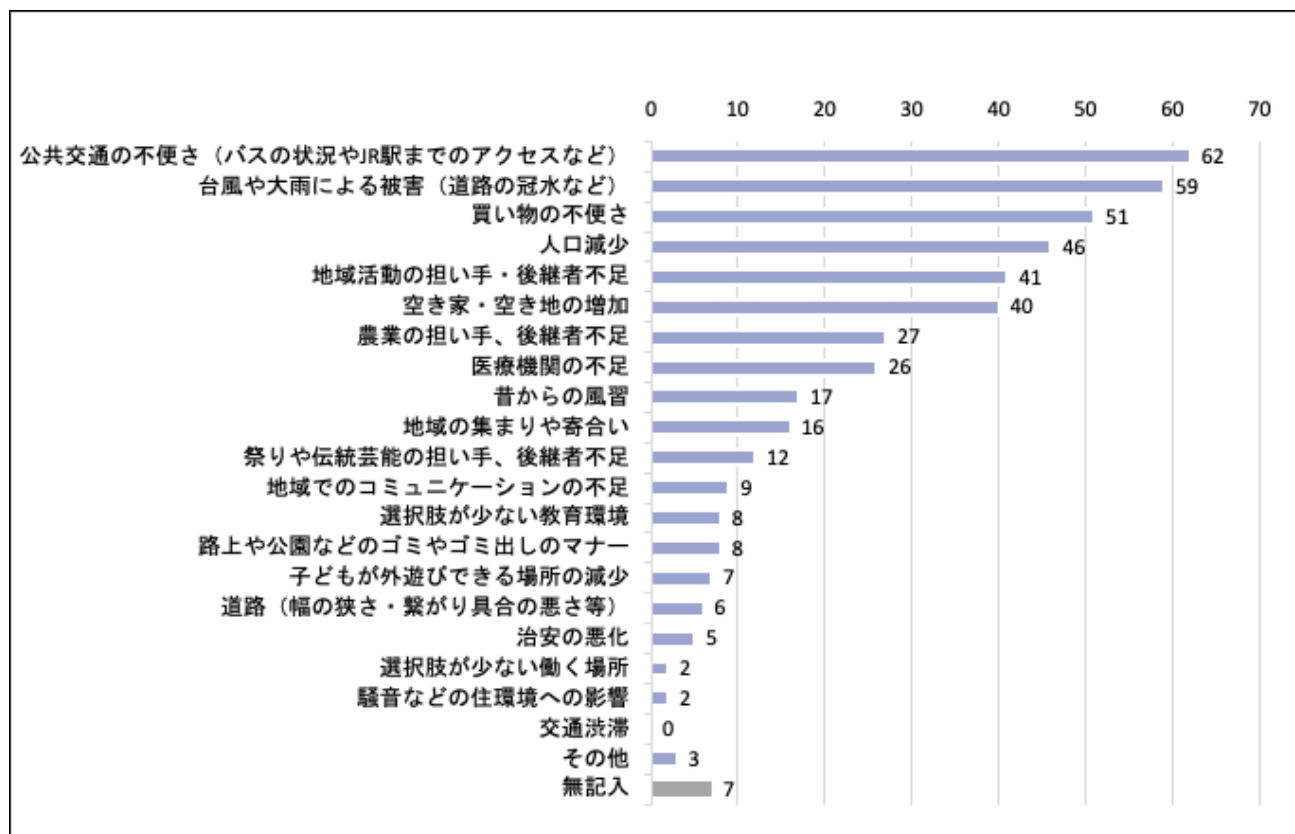
(3) 寒川地区で行われている農業について

* 年齢別回答人口が少ないため%は記載しない

20代 30代 合計 5名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		0名	1名	4名	0名	0名
		1名		4名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
1名		2名	2名	0名	0名	
3名		2名				
40代 14名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		2名	5名	4名	3名	0名
		7名		7名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		1名	5名	7名	1名	0名
		6名		8名		
50代 25名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		4名	12名	8名	1名	0名
		16名		9名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		2名	11名	10名	2名	0名
		13名		12名		
60代 54名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		7名	26名	16名	5名	0名
		33名		21名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		7名	19名	21名	7名	0名
		26名		28名		
70代 70名	A 認知度	良く知っている	あまあ知っている	あまり知らない	全く知らない	無記入
		11名	37名	18名	1名	3名
		48名		19名		
	B 関心度	とても関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	無記入
		9名	32名	22名	4名	3名
		41名		26名		

4. 地区の困りごと [単純集計]

【4】あなたが「無くしたい」「解消したい」「解決したい」と考える、寒川地区の困りごとは、
どんなことでしょうか？ *選択肢の中から3つ選んで回答。



その他のコメント

- ◎上下水道の整備
- ◎農地問題
- ◎田園地帯での生活の悩み

4. 地区の困りごと [年代別クロス集計]

回答者が多い順/上位（項目表記は一部略） 選択肢から3つを選ぶ形式（年齢無記入9件は除外）

20代 2名		30代 3名	
1 地域活動の担い手・後継者不足	: 1	1 人口減少	: 2
1 農業の担い手・後継者不足	: 1	1 公共交通の不便さ	: 2
1 祭りや伝統芸能の担い手、後継者不足	: 1	2 農業の担い手・後継者不足	: 1
1 地域の集まりや寄り合い	: 1	2 昔からの風習	: 1
1 昔からの風習	: 1	2 空き家・空き地の増加	: 1
1 公共交通の不便さ	: 1	2 選択肢が少ない教育環境	: 1
		2 買い物の不便さ	: 1
40代 14名		50代 25名	
1 人口減少	: 6	1 台風や大雨による被害	: 11
1 公共交通の不便さ	: 6	2 公共交通の不便さ	: 8
2 子供が外遊びできる場所の減少	: 5	3 空き家・空き地の増加	: 6
3 買い物の不便さ	: 4	3 人口減少	: 6
4 地域の集まりや寄り合い	: 3	4 地域活動の担い手・後継者不足	: 4
4 昔からの風習	: 3	4 農業の担い手、後継者不足	: 4
4 選択肢が少ない教育環境	: 3	5 地域の集まりや寄り合い	: 3
		5 昔からの風習	: 3
60代 54名		70代以上 70名	
1 台風や大雨による被害	: 23	1 公共交通の不便さ	: 25
2 買い物の不便さ	: 21	2 台風や大雨による被害	: 24
3 公共交通の不便さ	: 18	3 地域活動の担い手・後継者不足	: 21
4 地域活動の担い手・後継者不足	: 14	3 買い物の不便さ	: 21
4 空き家・空き地の増加	: 14	4 空き家・空き地の増加	: 18
5 人口減少	: 13	5 医療機関の不足	: 17
6 医療機関の不足	: 7	6 人口減少	: 16
7 農業の担い手・後継者不足	: 5	7 農業の担い手・後継者不足	: 13
7 地域の集まりや寄り合い	: 5	8 昔からの風習	: 8

4. 地区の困りごと【自由記述】

選んだ項目についての理由や意見として求めたコメントを、原文のまま（明らかな書き間違いのみ修正）で、ジャンルごとに整理した。

1 | 地域活動やコミュニティについて

選択肢①地域活動の担い手・後継者不足、③祭りや伝統芸能の担い手・後継者不足、④地域の集まりや寄合い、⑤昔からの風習、⑥地域でのコミュニケーション不足・・・などについて

◎巴波、永野川治水強化期成同盟会の会長の任期は2年までに。歴代の自治会長が順次務めることになっている！

2 | 農業の継続について

選択肢②農業の担い手・後継者不足について

◎寒川地区は水田地帯であるにしても、農業後継者（担い手）この問題は国家的規模です。なんとか今のうちに取り組んで欲しい。建前は行政等対策は講じているのですが上辺的で真摯性はあるが、まっとなしです ◎農業だけで生活できないが、兼業するには時間も資金もない

◎農地はあるが高齢化と機械化で継続困難。良い手立てはないか

3 | 住環境について

選択肢⑦騒音などの住環境への影響について、その他

◎雑草・竹・大木・など景観や動物のすみかなどに困る

◎今だに、生活ゴミを自宅の庭で燃やしていて、臭くてたまらない家がある。

4 | 人口減少、過疎化が進行していることへの不安、空き家・空き地の問題

選択肢⑧空き家・空き地の増加、⑩人口減少について

◎人口減少

◎新しいことを始めないと、人口は減るばかりだと思う。昔からのものにこだわりすぎ。昔からのものを残すなら、今の流れも取り入れたりして残さないと魅力はないと思う

◎選ぶのが3つでは少ない。寒川はもっとある。若い人の活気のなさ

◎高齢化が進み、近年空き家も増え、活気もなくなっているように感じる。調整区域のため新しく入って来る人もいなく、学校も子供がいなくなっている。

◎過疎化阻止の早急な対策を

◎人口減少、経済のシュリンク（縮小）、税収不足などのスパイラルの中で地域の切り捨てが始まる事に大きな危惧がある

◎寒川地区の困りごとを3つに絞ることは難しい。2度の災害にも遭っていることや、高齢者が増える一方で、調整区域のため新しい世帯が増えていかない。そのため学校も年々児童数は減少し、活気がなく感じる。農業も後継者不足で、いつまで続けていけるのだろうか

5 | 保育・教育環境

選択肢⑪選択肢が少ない教育環境について

- ◎特に、小学校児童数の急激な減少
- ◎小学校の統廃合問題は、喫緊の最重要課題
- ◎寒川小の人数が少なすぎる、統合すべきだ

6 | 買い物

選択肢⑭買い物の不便さについて

- ◎買い物は自動車がないと行けない。歳をとったときに不安。地域医療の要である神野医院の閉鎖の話しが聞こえてきた。近くのバス停まで歩いて20分以上かかる。女、子供の足ではもっと時間がかかる。とにかく寒川地区は小山市の中でも置き去りにされているように感じる
- ◎何をするにも施設が遠く不便である

7 | 交通渋滞や、大雨時の冠水など道路の環境

選択肢 ⑯交通渋滞、⑰道路（幅の狭さ・繋がり具合の悪さ等）、⑱台風や大雨による被害（道路の冠水など）

- ◎水害の際の指定避難所が美田中学校になっているが現実的ではない。命を守ることを第一に考えた場合、近くの寒川小学校も避難所にするべき
- ◎川が増水すると、畑から庭から水浸しになるので水のはけ口を整備してください
- ◎水害被害が心配。土手が決壊しないかなど
- ◎渋滞対策

8 | 公共交通/路線バス・おーバス

選択肢⑱公共交通の不便さについて

- ◎デマンドバスの不便さを早急に改善することを願います
- ◎子供が高校に進学する時に交通手段がない
- ◎現在は車に乗ることができるが、それができなくなるとどこへも行けなくなるのではないかと心配
- ◎寒川地区は陸の孤島で全てが車移動である。免許返納したら生活にならない

9 | その他・複合的なコメントなど

◎寒川地区にはバスが走っていない。近隣の生井、中地区にはバスが走っている。巴波川を挟んで対岸の地区にも栃木市のバスが走っている。寒川地区は歴史のある地域なのにエアポケットのように公共機関の交通手段がない。住みたいという人はいないと思う（外から）。車の免許を返納した後の買い物、通院等、単身世帯だと、どこまで生活していけるのか。足が弱りバスも大変になってくると、家での生活はここではできないのだろうと思う。人口減少は全国的にも深刻な課題になっていることです。この問題を早く解決していかないと、すべてが成り立たなくなってしまう。多くの若者が結婚して子供を産んで、育ててほしい

◎ハザードマップが赤で堤防決壊の不安。大雨被害が心配。今は車で買い物、医療を受けられるが、将来は不安

◎昔からの風習”おべっか”はいらないです。空き家は怖いですね。車が乗れるうちはいいけど、買い物どうしよう？！

◎公共交通（バス）を通して欲しい。子供の遊び場を考えてほしい

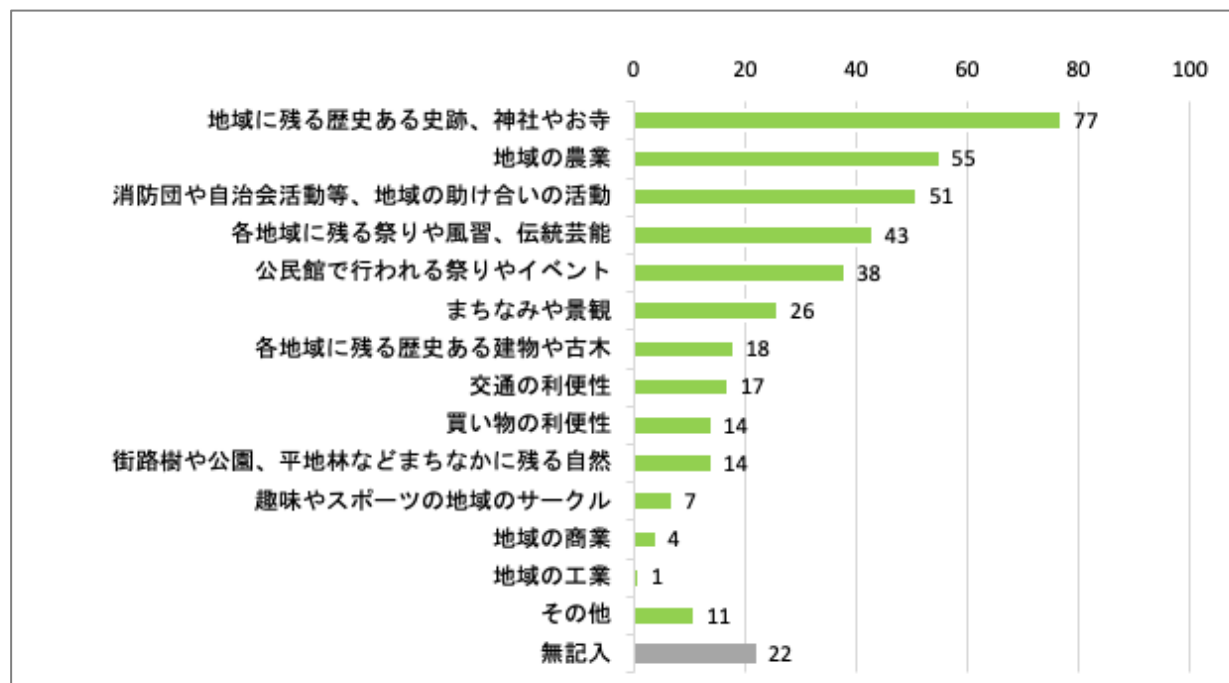
◎田畑の野焼き(煙や灰が洗濯物や庭に落ちる。事前に告知なし)、農薬の空中散布(農薬が庭までくる)、農道や街灯の少なさ(子供達の夕方から夜間の下校が危ない)

◎土地購入者による環境悪化が非常に心配だ

◎東京で長く過ごしていたので、実家で高齢親と同居のあと、母を亡くして、父が老人ホームに入居。改めて空き家になる見込みが高くなったため空き家登録を考え中です。私たち夫婦は老人ホームに入居を考えて近いうちに見学をしようとネットで調べています

5. 地区で大切に守りたいもの [単純集計]

【5】あなたが「大切に守っていききたい」と考える、寒川地区の「小さな自慢」はどんなことでしょうか？ ＊選択肢から3つ選んで回答。



その他コメント

◎いちごの里

◎観光農園・県南市場

◎そもそも全てにおいて欠けている

◎地域の水道事業

5. 地区で大切に守りたいもの [年代別クロス集計]

回答者が多い順/上位（2名以上の回答があるもの・項目表記は一部略）・選択肢から3つを選ぶ形式

20代 2名	30代 3名
1 各地に残る祭りや風習、伝統芸能 : 1	1 地域に残る歴史ある史跡、神社やお寺 : 3
1 地域に残る歴史ある史跡、神社やお寺 : 1	2 各地域に残る歴史ある建物や古木 : 2
1 消防団や自治会活動など地域の互助活動 : 1	2 公民館で行われる祭りやイベント : 2
1 交通の利便性 : 1	3 各地に残る祭りや風習、伝統芸能 : 1
1 買い物の利便性 : 1	3 消防団や自治会活動など地域の互助活動 : 1
1 地域の農業 : 1	
40代 14名	50代 25名
1 地域に残る歴史ある史跡、神社やお寺 : 6	1 地域に残る歴史ある史跡、神社やお寺 : 13
2 公民館で行われる祭りやイベント : 5	2 地域の農業 : 10
2 地域の農業 : 5	3 各地に残る祭りや風習、伝統芸能 : 6
3 各地域に残る歴史ある建物や古木 : 4	4 まちなみや景観 : 5
3 街路樹や平地林などまちなかに残る自然 : 4	5 消防団や自治会活動など地域の互助活動 : 4
3 まちなみや景観 : 4	5 公民館で行われる祭りやイベント : 4
4 各地に残る祭りや風習、伝統芸能 : 3	6 各地域に残る歴史ある建物や古木 : 3
5 消防団や自治会活動など地域の互助活動 : 1	7 交通の利便性 : 2
	8 街路樹や平地林などまちなかに残る自然 : 1
60代 54名	70代以上 70名
1 地域に残る歴史ある史跡、神社やお寺 : 25	1 地域に残る歴史ある史跡、神社やお寺 : 29
2 地域の農業 : 19	2 消防団や自治会活動など地域の互助活動 : 25
3 消防団や自治会活動など地域の互助活動 : 18	3 地域の農業 : 20
4 各地に残る祭りや風習、伝統芸能 : 14	4 各地に残る祭りや風習、伝統芸能 : 18
5 まちなみや景観 : 10	4 公民館で行われる祭りやイベント : 18
6 公民館で行われる祭りやイベント : 8	5 交通の利便性 : 8
7 交通の利便性 : 5	6 買い物の利便性 : 7
7 買い物の利便性 : 5	6 まちなみや景観 : 7
8 街路樹や平地林などまちなかに残る自然 : 4	7 各地域に残る歴史ある建物や古木 : 6
9 各地域に残る歴史ある建物や古木 : 3	7 趣味やスポーツの地域のサークル : 6

5. 地区で大切に守りたいもの〔自由記述〕

選んだ項目についての理由や意見として求めたコメントを、原文のまま（明らかな書き間違いのみ修正）で、ジャンルごとに整理した。

1 | 歴史的な地域資源の保全や継承

選択肢①地域に残る歴史ある城跡、神社やお寺について ②各地域に残る祭りや風習、伝統芸能について ③各地域に残る歴史ある建物や古木について ⑤公民館で行われる祭りやイベント

◎長い伝統の発展的維持

◎胸形神社はかなり古い歴史があると聞いていますので残してほしいと思う

◎胸形神社や中里神社といった歴史ある史跡、花桶かつぎといった伝統芸能はあっても継承していく人物が減っていくのは課題

◎①胸形神社②花桶かつぎ祭り⑤どんどん焼、ウォーキング、桜祭り

2 | 地域のコミュニティ

選択肢④消防団や自治会活動等、地域の助け合いの活動について ⑤公民館で行われる祭りやイベントについて ⑥趣味やスポーツの地域のサークル活動について

◎小さな集落で老人化するなか地域の楽しみなどなくてはならないものだから。また足の衰えた方やイベント会場へ来られない方など、どうにかならないか考える

◎農業移住や地域カフェ、こども食堂など興味あります！！

◎地域を乱す人がいると寒川地区は死んじゃう。その代表的課題は防災対策。一向に進んでいない！

3 | 生活の利便性

⑦交通の利便性について

◎バスもなく、思い立ってもいざというとき行くことができない。せめてバスを週1、2くらいで公民館にでも来ていただけると嬉しいです

4 | 自然環境

選択肢⑨街路樹や公園、平地林などまちなかに残る自然について

◎公園で春に見られる桜が好きだから。公園には子供が小さい頃の思い出があるから

5 | 景観

選択肢⑩まちなみや景観について

◎寒川地区の”小さな自慢”といったら、緑豊かな田園地帯と、澄み切った空気と、豊かな水の、絵になるような風景。そして、そこに住む人々の人情味あふれた生活だと思います。どんなに世代が変わっていても、寒川地区に住む人々が人間らしく、心豊かに明るくのびのびと毎日の暮らしを営んでいけたらと、切に思います

6 | 総合的コメントやその他のこと

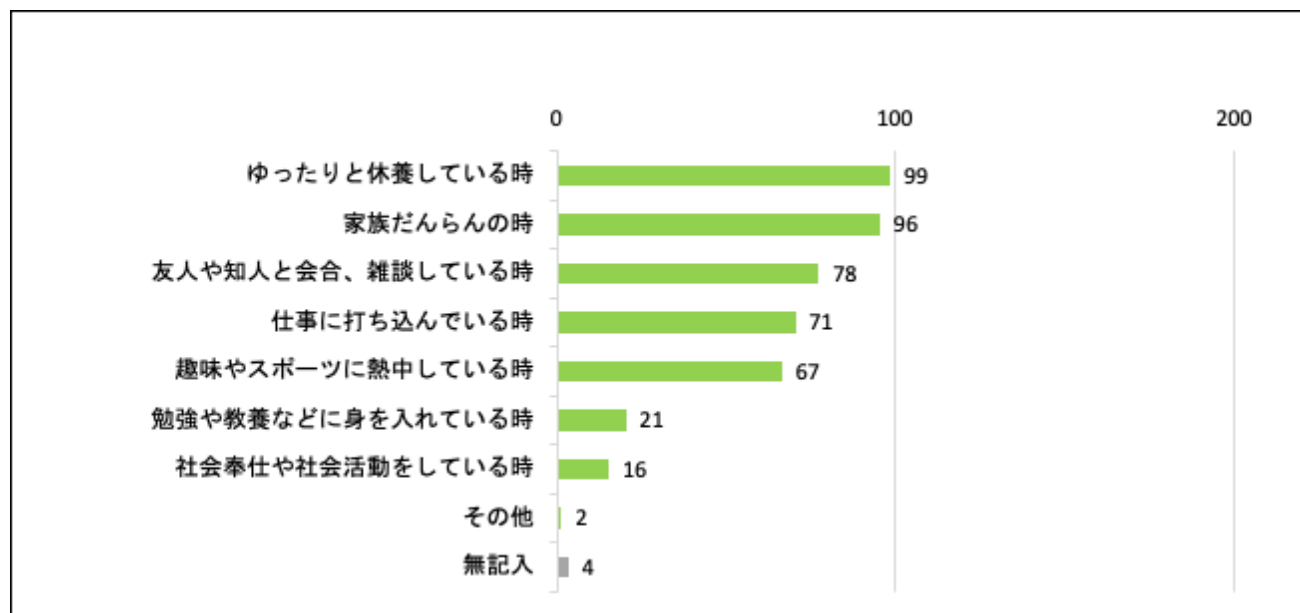
◎特にない。行政のイニシアチブで、必要な市民サービスなど地域格差が起きないように、意識をしっかりと持って頂きたい。すでに地域ごとに特色を持つ時代ではない

◎教育環境としては、静かで、教育に生かせる教材がたくさんあると思う。子どもたちを大切に育むためにも学校は残すべきだと思う

6. 暮らしの価値観 [単純集計]

【6】 あなたご自身の日頃の暮らしの中での考えを教えてください。

(1) 日頃の暮らしの中で「充足感を感じる」のは、どんな時ですか？ *選択肢から3つ選んで回答。



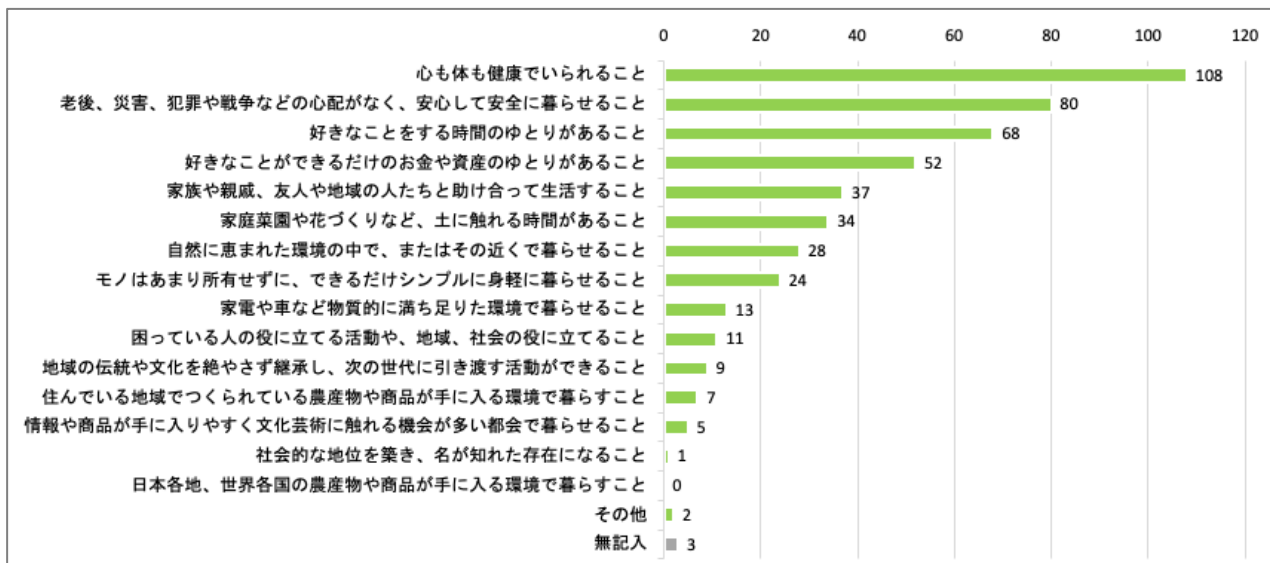
その他でコメント記載があった方：3名

◎高齢者の支援

◎美術館や花や自然観察

◎他にない

(2) あなたにとって「豊かさを感じる幸福な暮らし」は、どのようなことでしょうか？
 豊かさや幸福の実現に「最も大切だと思うもの」は？ *選択肢から3つ選んで回答。



その他：コメント記載1名

◎家族と健康でゆとりのある生活をおくれること

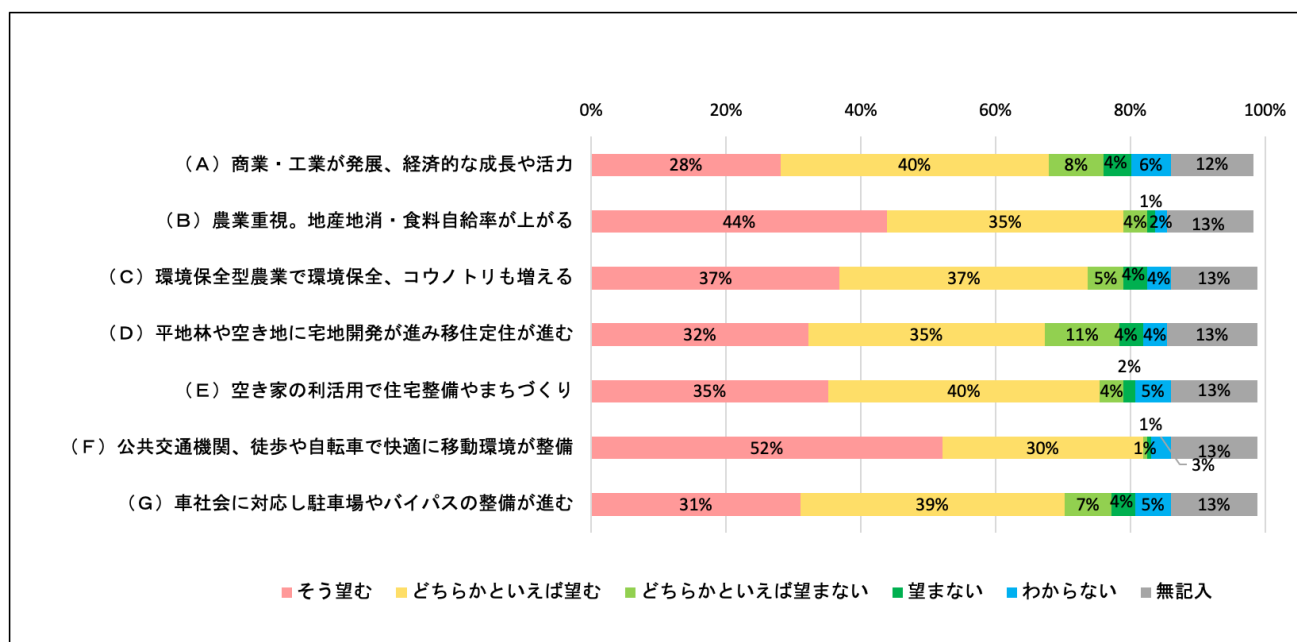
7. 望ましい小山市の都市環境のあり方〔単純集計〕

【7】 最後に、小山市のこれからのまちづくりについて、お考えやご意見をお聞かせください。

(1) 20年後、30年後の望ましい小山市の都市環境のあり方について、ご意見をお尋ねします。

A から G それぞれについて、選択肢の中からお考えに合うものを選び、番号を〔回答欄〕にご記入ください。また、そう考える理由や、実現のためのご意見などありましたら、(2) の自由記述欄にお書きください。

選択肢 ①そう望む ②どちらかといえば望む ③どちらかといえば望まない ④望まない ⑤わからない



支持・共感者が多い順（「そう望む」「どちらかといえば望む」の割合の合計が高い順）

* 選択肢の文末「・・・小山市」は省略 * () 内の数字は「そう望む」の回答者の%

- 82% (52) (F)公共交通機関の整備や、徒歩や自転車で安全・快適に移動できるまちづくりが進む
- 79% (44) (B)地域の農業が大切にされ、地産地消が進み、市域内の食料自給率が上がっている
- 75% (35) (E)空き家の改修や利活用が進み、あるものを大切にした住宅整備やまちづくりが進む
- 74% (37) (C)環境保全型の農業によって自然環境も良好に保たれ、コウノトリも増えている
- 70% (31) (G)車社会に対応して、駐車場やバイパスの整備など、車での移動が快適になる
- 68% (28) (A)商業・工業が発展し、工業団地も増え経済的な成長や活力が重んじられている
- 67% (32) (D)空き地や平地林などに新しい宅地開発が進み、定住する若い世代や移住者が増える

*年代ごとの集計は、20代から40代の母数が、2名から14名と少なく、有効な比較ができないので割愛する

7. 望ましい小山市の都市環境のあり方〔自由記述〕

ここでは設問（２）の記入者 64 名の回答をテーマごとに掲載。複数の項目の記述がある場合は分割して掲載している場合もある。また、明らかな誤りと認識できる表記は書き換えているが、基本的には原文のままの記載とする。

（２）最後に、お考えやご提案を自由にお書きください。

＊例えば、上記の A から G であげた例以外に、20 年後、30 年後の望ましい小山市の都市環境のあり方として、お考えがありましたら教えてください。

＊また、小山駅周辺の都市環境を持つエリアも、それを取り込む田園環境が広がるエリアも、バランスと調和がとれ、より良い関係を作りながら持続可能なまちづくりを進めていくために、小山市が大切にしていすべきこと、具体的なご提案など、自由にお書きください。

1 | 都市環境のあり方について

1-1 自然環境の保全や気候変動等への対策について

◎自然環境の保全は大切だが「コウノトリが増える」という事にこだわる必要はない。もっと違う自然環境保全もあると思う

◎寒川地区は不便な場所なので、20 年後 30 年後には今でも子供が少ないので多分動物の棲家になる様な気がしてならないです

◎水と空気がきれいな町であってほしいです

◎水害の心配がいない寒川地区にしてほしい

1-2 田園環境と都市環境の調和・連携について

平地林保全

◎平地林などはできるだけそのまま残し、村や町を流れる川が冬でも水があり、魚などがその中で産卵し成長できる小川であってほしい

田園環境と都市環境の調和

◎調整区域？だから、建物を建てられないとか制限が多すぎる。何でも建てろとは言わないが、国道沿いからきれいな街並み（整備する）とか、街灯をもっと充実させるとか、空き家はどんどん活用、無くす等、何かしら変えていこうと変化しないと魅力はない、人は増えないと思う。50 年後、この地域は間違いなく誰もいなくなっている。親が地域行事に参加しないからだとか言われるが、今のこの世の中に合わせて考えると、親が休みのたびに色々やるのは不可能

◎栃木県で第 2 位にふさわしい街づくりの推進に向け、人口の増加等を計画的に進めて都市環境と田園

環境が調和の取れた街づくりが重要ではないかと思う。他市町との合併も重要ではないかと思います
◎都市環境を持つエリアにお店等が集中しているので、車で移動できるうちは感じないが、買い物難民がでないよう郊外に住む高齢者も安心して生活できるようなシステムを考えてほしい

◎田園環境が維持出来るシステム開発

◎田園環境と書かれていますが、生活は不便です。車に乗れなくなった後どのように生きていくのかと考えると、不安しかありません

◎農村地域の基本的な日常生活が維持できる社会インフラとして、地域住民のコミュニティの場のほか、買い物や医療の場、移動手段の確保といった事項は、最重要課題であると思う

◎寒川地区は、さらに人口減少が続き過疎化が進みますので対策をお願いします。集落地内の農地を宅地にできる制度（50戸連たんの規制改革）

1-3 農業について

◎農業を良くしていく、具体的な政策や方向性が聞きたい。抽象的な話ばかりでつまらない

◎環境リスクを減らし、人々が安全に暮らせる地域。農地・宅地を自由に売り買いできる地域。農業は株式会社にて、生産性を上げ、計画生産する。上記はこの地域では未来永劫不可能な為、他都市部へ移住したい

◎困り事。田畑の地主が変わったための環境悪化。注意しても変わらない。異臭、手入。

◎健康＝食と考え、安心安全な農作物の生産に期待したい

1-4 商工業の誘致や振興について

コメント無し

1-5 都市部の開発と生活環境などについて

市域全体について

◎ある一部の地域を開発するのではなく、バランスよく都市開発を進めてほしいです。また、公民館とは本来どんな役割なのでしょうか。寒川地区に公民館がありながら、地区の変化について公民館で働く人々が然るべき部署に気付きを挙げ、共有はされてはいないのでしょうか

◎何かを実施した結果、どこかに不具合、マイナスが生じてしまつては、このビジョンを作る本来の意味合いが薄れてきてしまう。だからこそ、利害が対立する立場になる、都市部と農村部の住民間の相互理解を進める場が常にあってほしいと思います

J R 小山駅周辺について

◎小山市民のための市役所、小山市民のための小山駅であってほしい！

空き家・空き地の問題

◎空き家、人口減少対策、災害が多いから対策をしないと、まるまる住む人が少なくなる

◎空き家、ゴミ屋敷など住環境への影響が身近にあります。どうか住みよい環境にして下さるようお願いいたします

2 | 移動と交通について

2-1 車での移動について

道路の不具合、渋滞について

◎新しい道路を作りすぎる。今まで通っている道路を整備してほしい

◎寒川地区の市道が荒れている箇所が多々あります。調査し整備をおねがいします。これからの活動に期待したいと思います

2-2 公共交通機関について

おーバス・路線バス

◎過疎化が激しい地域の見直しが必要。学童がなかったり、バスも通らず子供が高校に行く為の交通手段がない場所に若い世代は住みたくないと思う

◎おーバスのバス停の復活

◎デマンドバスの利便性を高めてほしい（所野塚医院の通院）

◎寒川地区にもバス

◎コウノトリより、バスでしょう。高い市民税を払っているのになぜここにはバスが走っていない。コウノトリのところへのバスの方が大切なのか？やっていることに疑問を強く感じる

高齢化社会と脱・車社会

◎ここ寒川地区は小山市の街中へのアクセス方法が少ない。これから高齢化が進む中、交通手段の確保など考えて欲しい

◎都市部と農村部の公共交通機関の充実が農村部の過疎化の防止に繋がる。住民の高齢化は必至なので、都市部の老人が農村部の野菜を生産者から直接購入できる、あるいは農村部の住民が市役所や大規模小売店や病院に容易にアクセスできる、という住民の移動の容易性を最大限に上げれば、市としての一体化・発展が可能になるのではないかと

3 | 生活環境や福祉などについて

3-1 教育、子育て世代・若い世代について

◎子育てしやすい若い人達が集まり、年寄りも住みやすい町

◎若者も子育て世代も高齢者も住みやすい都市環境づくりをお願いします

◎老人も若者もどちらも住みよい小山市にしたい

◎少子化を解消し親子で暮らせる環境でありたい

3-2 高齢化社会について

コメント無し

3-3 地域コミュニティ、共生社会について

コメント無し

3-4 安全・安心な環境について

◎安全・安心な、まちづくり。災害に強いまちづくりをしてほしい！

◎水害対策

◎我が家のある地区は井戸水です。田植えの時季になると、水が出なくなり、過去 2 回の大水の時などは濁っていて、1 週間は入浴も料理も出来ませんでした。浄水器は必ず付けていますが、説明書を読むと水道水に装着するのが条件です。すぐ北の鏡地区までは市水道が来ているようなので、我が地区も水道整備をお願いしたく思っています

◎災害に強いまちづくり（特に水道施設）

◎寒川地区における上下水道の整備。個人での井戸・浄化槽の工事の際の補助金の大幅拡大（高齢者や年金生活者世帯での負担は特に）

4 | 以上に分類されないご意見、現状に対する要望、暮らしてみてもの感想など

◎20 年分、30 年分のことを考えるのは大切だと思うが、田園都市は、このまま自然だけを残して不便なまま生活しろということなのか。交通の便も悪く、買い物に行くのも、誰かに手伝ってもらわないとダメ。この不便さはどう改善してくれるのか。テーブル上で考えているだけでは、なにも変わらないのではないか。田園都市と言っているが、誰が草むしりや景観の整備をするか。一度、一ヶ月でも車を使用せず、ここで生活してみた方がよく、田園の生活が分かると思うが、そこまでの行動力は今の市役所にはないのでしょうか。このアンケートも上から目線であると思う。班長に提出するのではなく、職員がとりにきたら良いのでは？

◎寒川地区にも昔のようにおーバスが走って欲しい。子供が高校生になったらどこにも通えない。老後の交通手段がない。公園の整備。学童の整備。過疎化地域の対策

◎①高齢化が進み空き家、空き地が目に入ります。この現実を、小山市はどのように考えているのでしょうか。②公共交通機関もなく、医療、買い物を切実に不便に感じています。③寒川地区はデマンドバスを利用できることにはなっていますが、指定された以外の場所では利用することができません（栃木市では自宅から希望の場所まで蔵タクが利用できます）。寒川地区の特に高齢者は利用したくても利用できないことが現実です。至急改善されますことを切に願います。4～5 年前に中里集会所で市の職員の方からデマンドバスの件で説明がありました時に、皆さんが利用しないからとの返答でしたが、内容が利用しにくいことが原因であると認識してください。この時、市の職員に話した時の返事が「栃木市は赤字を出してやっている」と言われました。市民のためであるのに、私は愕然といたしました

◎20 年 30 年後を考え小学生の減少、お店がセブンイレブンしかなくその対策を考えたのがいいと思う。

田園都市というのではなくて田舎をほっとくやり方は間違っています

◎住んでいる寒川地区の 30 年後を考えた時、戸数並びに住民は半減していると想定されます。現在の美しい田園地帯の維持は困難となり、農家の従事者は数える程となるのではと危惧しております。寒川地区を田園環境都市にとの構想は、素晴らしいとは思いますが、具体的な提案となるとかなりの時間を要すると思います。大規模農業が可能な田畑の改革や後継者の育成を本気で取り組んで行く必要があると思います。しかしながら、小山市のトップが変われば継続は難しい様な気がします。時間と経費を割いて、これだけのアンケートを実施する訳ですから、達成出来るまで継続願います

◎人間はだれでも自分の住んでいる土地を愛します。生まれ育った土地ならなおさらです。そして人間はどうしても自己中心で思考します。でも人々が少しでも他人のことを考えて行動できる人が増えればと思う。利他の心です。難しいですが相手の気持ちになれば身近な所から未来が良くなると思います。言語や文章さまざまな表し方があるが心でしょうね

◎30 年後（つまり市政 100 周年）という大きなゴール（目標）を立てつつも、5 年、10 年毎のスモールステップもふみながら必要に応じて修正していくことも大切なことだと思います。どうぞよろしくお願い致します

◎私には 20 年 30 年後より今が大切です。仕事がしたい。地域の活性化を望みます

◎平成 27 年 9 月関東豪雨、2019 年の台風 19 号で押切は多くの住宅が被害にあった。「まちづくり」の前に「ひとづくり」が重要とみています。寒川地区に人材は大勢います。望みは寒川地区を活性化したいです

◎人口が駅東、城南、大谷地区に偏るのでなく、駅西地区にも人が集まるような政策をお願いしたい。教育環境も整っているのに、人口減少のため小学校中学校の児童、生徒数も少なく、“学び合い”の面では物足りなさを感じる。小規模校の解消をするような方策を講じていただきたい。高齢者も子供たちも住みよい寒川地区となるよう、公民館の活躍を期待しています。過去のような災害が起こらない対策を行っていかねばならない

◎私たち夫婦は生まれつきで、耳がきこえません。手話で生きています。見かけは普通の人に変わりはないのでなかなか広めないことは否めません。音声主流の放送、ラジオなどには正確な情報が入ってきません。なので、手話サークルメンバーの協力が頼りになります。特に災害が怖いです。外国人と同様、言葉が伝わらず、不安です。言語の方が先にあって次に福祉の世話になってもらえたら嬉しいです

◎地元に徒歩や自転車で行ける距離にスーパーマーケットやドラッグストアなどの日用品が買える商業施設や家電を買える商業施設がない。宅地を広げ、住民を増やさなければ商業施設の誘致は難しいだろう。地域医療の要である神野医院も閉鎖の話が流れてきた。今後来る老後の生活が不安で心配が絶えない。JR 小山駅に行くのも遠くて気軽には行けない。バス停がもっと身近にあって運行本数ももっとあれば乗る機会も増えるだろうが、自家用車ありきの生活となっており、運転免許証を返納した後の生活が成り立つのか疑問に思っている

◎観光地ではないので、市外県外からの友人を案内できない。特産物に対しての見学施設、歴史を見学できる施設など集客できる施設を、寒川地区に期待したい

◎もっと市が色々なところに入って、その地域、地域を盛り上げてほしいと願う

◎将来宇都宮のようなライトレールを作り駅の方へ簡単に出来るようになったら。子供や孫たちのために作ってやりたい。近くに商業施設を作りたい。道の駅に温泉を作りたい

◎20 年後、30 年後の望ましい（A～G）は小山市の 30 年後としては夢がない。（A～G）は今ではないか
と思います。若い方が夢を持って生活できる市を考えてほしい

◎問 5 とは少し異なるが、小山市は歴史的に現在まで伝統文化と言われるものがない。祭りなどは少し
はあるが、また織物もあるが、昔からの古い大商店などがないために文化がない。城山にもそのような場
所（建物）があればよいと思っていたが・・・

5 | これからのまちづくり、未来ビジョンへの総合的なご意見

◎自然を残すのであれば高齢化が進んでいる地域なので道路整備、公共交通機関へのバス運行、子供達
の為に農道への街灯設置、住民減少を対策するのであれば農地の住宅転用、当たり前突然行われる田
畑の野焼きや空中農薬散布の廃止

◎効率化を図ること、財政健全化を進めることが田園地域を置き去りにすることに直結する。安易な方
法は避けなければ、田園地域に先はない。短絡的なイベントなどの開催で注目を集めようとしても短期
間で飽きられ、長期的には無意味。田園都市を目指すなら、個々の農家に期待、依存するのでは無理。規
模の経済という言葉があるように、行政も参画した強い農業組織を作ること、それをアピールすること
が必須。長期目線で立案、実行できる人材の確保と育成から始める必要がある

◎30 年後の小山市を見据えることも大切だが、現代は VUCA と呼ばれる将来の予想も困難な不確実性の
時代です。移り変わりが激しい時代でもあるので、必ず 3 年・5 年という small goal を設定し、進捗状況
を確認しながら様々な施策を進めていくことが大切だと思います

◎商業の発展は購買力が増えなければ望めない。つまりは人口増加を目指す事になる。工業の発展は出
先の事業所を誘致するような旧態依然の方針は通じない。であれば新事業の本社を誘致する事になる。
…といったグランドデザインを企画しなければ将来は見通せない。いずれにしても人口は減少し、高齢
化が更に進むのだから、見合った都市計画が必要。小山市だけで解決できる課題ではないという事を認
識し、行政改革を推進して頂きたい

◎ハザードマップが真っ赤な寒川地区に人口増は望めない。今の田園環境を大規模な農業法人に委ねて
維持してほしい。絹地区、豊田地区も同じ。駅周辺には、さらに高層マンションを建てて東京方面に通勤
しやすく、安い価格で県外から人を呼ぶこと

◎物が豊かになり、生活も安定して、なんの不便さもない暮らしになっていくと、人と人とのつながりが
希薄になってコミュニケーションもなくなり、助け合い、支え合って生きて行くという人として最高の
幸せを感じられなくなってしまうのではないだろうか？多少の不便さがあっても、お互いに助け合い支
え合って、心豊かにおだやかに過ごせる。そんな寒川地区にしたい。そんな魅力ある寒川地区に、他県か
ら移住してくるような農業体験型の宿泊施設を作り、四季折々の野菜作りやいちごやお米など作り、
若い人が移住してもらえるような環境づくりをしてほしいです。それには、最低でも近くに病院とスー
パーが、そしてみんなが集まるきれいな公園があったらいいなあと思います

◎以上の他、地区内の危険箇所に関する手書きの図などもコメントをいただいています。